

NPO 法人自治体改善マネジメント研究会のご案内

1. 発足の経緯

民間企業で極当たり前に行われている改善運動が、ここ数年でようやく役所でも実施され、全国各地に広がり始めています。しかし、一部職員の活動に留まったり、やらされ感が漂っていたり、首長の交替により活動が途絶えてしまうケースが多発しています。

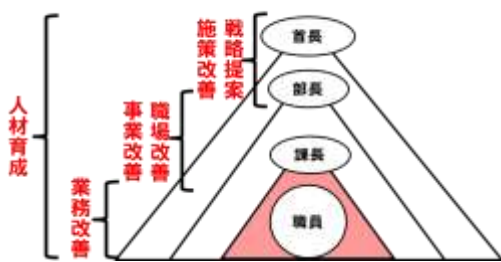
自治体が行う改善運動は「なぜ盛り上がり、何が障害になっているのか？」行政経営デザイナー元吉由紀子と長年改善運動を推進してきた熱意ある職員が、2013年に「自治体改善マネジメント研究会」を設立しました。

2. 「自治体改善」とは？

自治体を効率的かつ効果的に経営するために改善は不可欠なプロセスです。しかし、一言で「改善」と言っても一種類ではありません。PDCAサイクルの最後のAにあたる改善は、Pのレベルによって担う主体もやり方も異なってきます。

そこで、自治体経営を支える役所の組織力を向上する改善を①業務改善、②人材育成、③事業改善、④職場改善、⑤戦略提案・施策改善の5つの目的レベルで区分し、これらを経営改革の進捗状況に応じてうまく連動して進めていくことを「自治体改善」の重要なポイントとしてとらえています。

いい役所づくりのための5つの改善



6. 活動内容

I. 自治体改善事例の研究・検討

各自治体で改善運動を進めてきたメンバーが、自ら実践してきた情報を持ち寄り、取組みにける思いや成功と失敗の背景をじっくり聴き合うところから始めています。その後、行政経営の全体像から、「何が課題か」を考え合い、「どうすればもっとうまく取り組めるのか」、今後の展開策について検討しています。

II. Facebook & HP “自治体改善の輪”の運営

自治体によって改善の取組み方はまちまちです。単に形真似するだけではうまくいきません。学ぶためには、①誰が、どんな思いでやっているかの現場情報と、②組織としてどんな経緯や位置づけでやっているかの背景情報を知ることが大事。そこで、リアルタイムに知り合いながら、欲しいときにいつでも全体情報にアクセスできるよう、「自治体改善の輪」というフェイスブックとホームページを運営しています。

III. 改善ステップアップセミナーの企画・運営

改善運動のプロセスを共有し、各自治体がよりうまく改善活動を進められるよう、対話を通じ課題やヒントを見出す場として「自治体改善ステップアップセミナー」を企画・運営します。

2017年は、7月30日に東京で開催しました。



3. 「自治体改善マネジメント研究会」の目的

自治体改善マネジメント研究会では、自治体における改善活動が、行政経営の目的や状況に応じて効果的かつ効率的に進められるよう、改善運動の運営に関する事例を収集・分析、ナレッジ化して情報発信、実践活用する自治体への提案、改善運動へのサポート等を行い、住民との協働によるまちづくりに資することを目的とします

4. “改善運動”を解説する書籍の紹介

2015年3月発売の「自治体経営を変える改善運動(東洋経済新報社、2,100円(税別))」では、長年改善活動を推進してきた福岡市、横浜市、三重県、中野区、所沢市、さいたま市、南伊勢町の事例分析をもと、行政組織特有の課題を指摘。

首長のリーダーシップのもと、トップダウンの経営改革とボトムアップの改善運動をうまく連動していくことに「改善運動」の成功の秘訣があることを解説しています。



5. これまでの研究会メンバー(順不同)

元吉由紀子(代表、行政経営デザイナー)、中野区、さいたま市、所沢市、福岡市、三重県、横浜市、川崎市、立川市、日野市、岩手県金ヶ崎町、京都府精華町、須崎市、富士市、生駒市、大東市、神戸市、鹿屋市、高島市、松阪市、三重県南伊勢町
計33人 (2017年5月現在)

〈参加者の声〉

- ・「そもそも」や「なぜなのか」などを徹底的に掘り下げて考えるので、改善運動の本質を掴むことができたように思います。ただしとってもアタマが疲れますが(笑)
- ・今までの改善運動で欠けていたポイントが明らかになり、これからの取組に少し光が差してきたように感じました。
- ・成功している自治体でも悩みなが試行錯誤していることが分かり、悩んでいるのは自分だけではないと勇気を頂きました。
- ・普通なら絶対に知り合えない他都市の方々や友人になることができ、思わぬ人脈もできました。

IV. 出張！改善セミナーの実施

改善運動を行う自治体が年々増え、その認知度が高まってきた一方で、改善運動を始めたくても「何から取り組んだらいいのかわからない」、「何年も取り組んでいるが、マンネリ化している」という声が聞こえてきます。「出張！改善セミナー」では、研究員が現地に出向き皆様のお悩みと一緒に考え、次の一歩を踏み出すためのお手伝いをしたいと思い取り組んでいます。



V. 改善診断の実施

自治体改善は“よりよい地域づくり”を実現していくための取組みです。しかし、経営幹部も含めたすべての職員が「地域のめざす姿(ビジョン)」を「共通の思い」として持っていないと、いつの間にか進むべき方向を見失ってDoすることを目的化したり、方向がバラついて調整に手間取ったりします。当然、目標をやり遂げることも目標や戦略を見直すことも困難となります。

そこで、各自治体のPDCAサイクルを回す運営実態から、改善マネジメントの課題を見出し、「改善ステップアップシート」を新しく開発しました。

VI. 「月刊ガバナンス」で連載中！

2016年4月号の表紙と巻頭インタビューに代表元吉由紀子が登場！連載「いい役所をつくろう！～みんなが主役の自治体改善運動」では、メンバーが中心になって各自治体の改善取組みを紹介しています。

